

使っている花 ● マム「サイレント」、
ダスティミラー、ユーカリピッコロ、
ブルーアイス、シンフォリカリフォス



マム

花言葉 | 高貴 / あなたを愛します

ふっくらと咲く大輪のマム
冬を待つスモーキーなアレンジ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花散りしていない、葉がフレッシュなものを選びましょう。
- 水道水でも十分日持ちしますが、切り花栄養剤を使うと色鮮やかに大きく咲き、1ヶ月間以上楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ユーカリ、ブルーアイス、シンフォリカリフォスは、器の高さにあわせてあらかじめ小分けにカットします。ダスティミラーを器の口元に活けます。
- ②マムは水に浸かる部分の葉を取り除き、花顔が並ばないように若干の高低差をつけながら低めに活けます。
- ③マムのまわりに、ユーカリ、ブルーアイスなどシルバーグレイの葉をあしらひ、最後にシンフォリカリフォスの実をアクセントに入れます。

11月6日は「いいマムの日」

全国各地で伝統的な菊花展が催される季節。昨今はダリアと見まごうゴージャスなデコラ咲きやポンポン咲のマムに加え、糸菊や江戸菊の血を引く粋な古典菊もリバイバル。華やかかりし日本の古典園芸の世界に触れることができます。晩秋から年末にかけて、和洋折衷の多彩なマムが出回りますので、この季節にぜひ楽しんで!

Chrysanthemum

